日本イコモス国内委員会
Japan ICOMOS National Committee

日本の20世紀遺産20選

20選選定WGメンバー ：　後藤治（工学院大学）
山名善之（東京理科大学）
矢野和之（文化財保存計画協会）
鰺坂徹（鹿児島大学）
伊東孝（産業考古学会）
北河大二郎（東京文化財研究所）
田所辰之助（日本大学）
田原幸夫（京都工芸繊維大学）
渡邊研司（東海大学）

選定の視点　／代表性＋保存状況

1) 20世紀に新たに登場したもの
2) 19世紀までにあり、20世紀に進化・展開したもの
3) 歴史上の事件を象徴するもの
4) 伝統と20世紀遺産の対比・融合

＋

5)「日本」という地域性を表しているもの

※ 5)については、1)～4)との複合的な視点

※ 選定の視点の対象外としたもの：著名な建築家の作品

1）　20世紀に新たに登場したもの

- モダニズム建築：旧神奈川県立近代美術館他
- 大空間建築：代々木競技場
- 大規模インフラ
  - ・橋・隧道：瀬戸大橋、青函トンネル
  - ・高速鉄道：新幹線
  - ・発電施設：黒部川水系
- 軍事施設と都市：舞鶴
- 都市公園：上野恩賜公園
- 都市周縁部住宅地開発：南禅寺界隈、代官山
- 保存再生：赤坂離宮から迎賓館へ

2) 19世紀までにあり、20世紀に進化・展開したもの

- 在来系／伝統の近代化　／産業関連、技術関連
  - ・酒造業：西条
  - ・窯　業：有田
  - ・木造宿泊施設：箱根町／伝統構法の近代化

- 外来系／導入された海外技術の日本的展開
  - ・鉄道関連：肥薩線
  - ・洋風建築：迎賓館(赤坂離宮)
  - ・インフラ：立山砂防
  - ・畜産業：小岩井農場

3) 歴史上の事件を象徴するもの

- 関東大震災:

  隅田川沿いの施設群

- 原爆投下・第2次世界大戦

  原爆ドームと平和記念資料館・公園

- 東京オリンピック

  代々木競技場

4）伝統と20世紀遺産の対比・融合

- 寺院境内と都市公園：上野恩賜公園
- 城下町とモダニズム建築群：伊賀上野
- 神社境内とモダニズム建築：神奈川県立近代美術館
- 庭園・邸宅と近代水道：南禅寺界隈
- 近代和風建築と現代建築：代官山
- 伝統住宅と環境工学：聴竹居
- 建築デザインと伝統：代々木競技場

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⓪広島平和記念資料館及び平和記念公園

[第二次世界大戦からの復興・原爆ドームのエクステンション]

広島平和記念資料館外観

資料館ピロティ部分

平和記念公園　慰霊碑

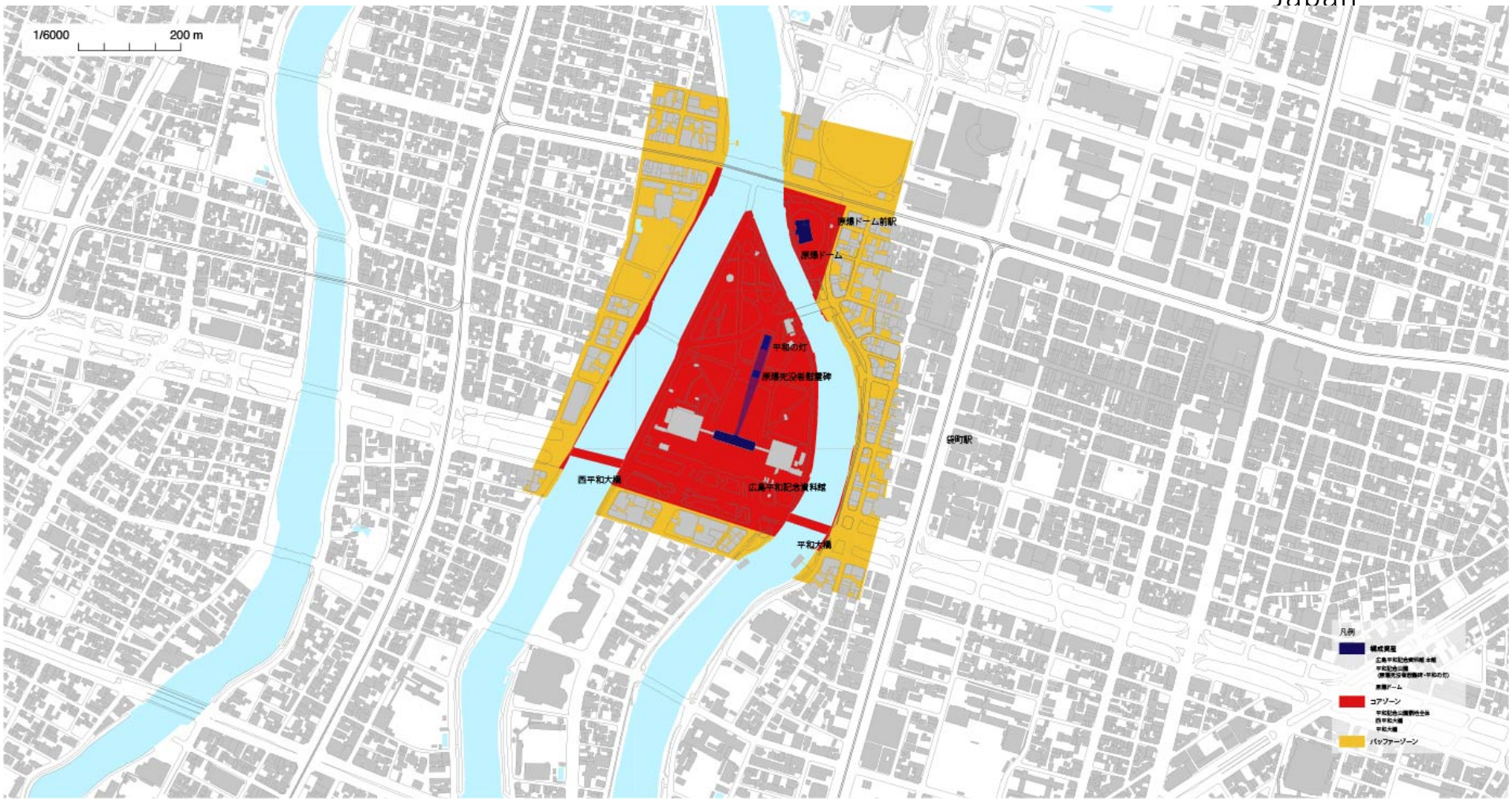
⓪広島平和記念資料館及び平和記念公園

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

広島平和記念資料館及び平和記念公園	（iv）、（vi） [第2次大戦からの復興・原爆ドームのエクステンション]
所在地	〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-2
位置	北緯34度23分29.3秒 東経132度27分11.0
主な構成資産	・本館 ・平和記念公園（原爆戦没者慰霊碑・平和の灯） ・原爆ドーム
設計者、竣工年等	設計者：丹下健三研究室（現・丹下都市建築設計）（建築）、松下清夫研究室（構造） 着工：1952年3月、竣工：1955年5月
備考（登録文化財、重要文化財等）	1999年、『広島平和記念資料館及び平和記念公園』として日本の近代建築20選（DOCOMOMO JAPAN選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築）に選定。2006年、重要文化財指定　1996年　原爆ドーム世界文化遺産登録

⓪広島平和記念資料館及び平和記念公園

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

①上野恩賜公園と文化施設群

(表慶館、東京国立博物館本館、科学博物館、東京文化会館他)
[境内から公園へ]

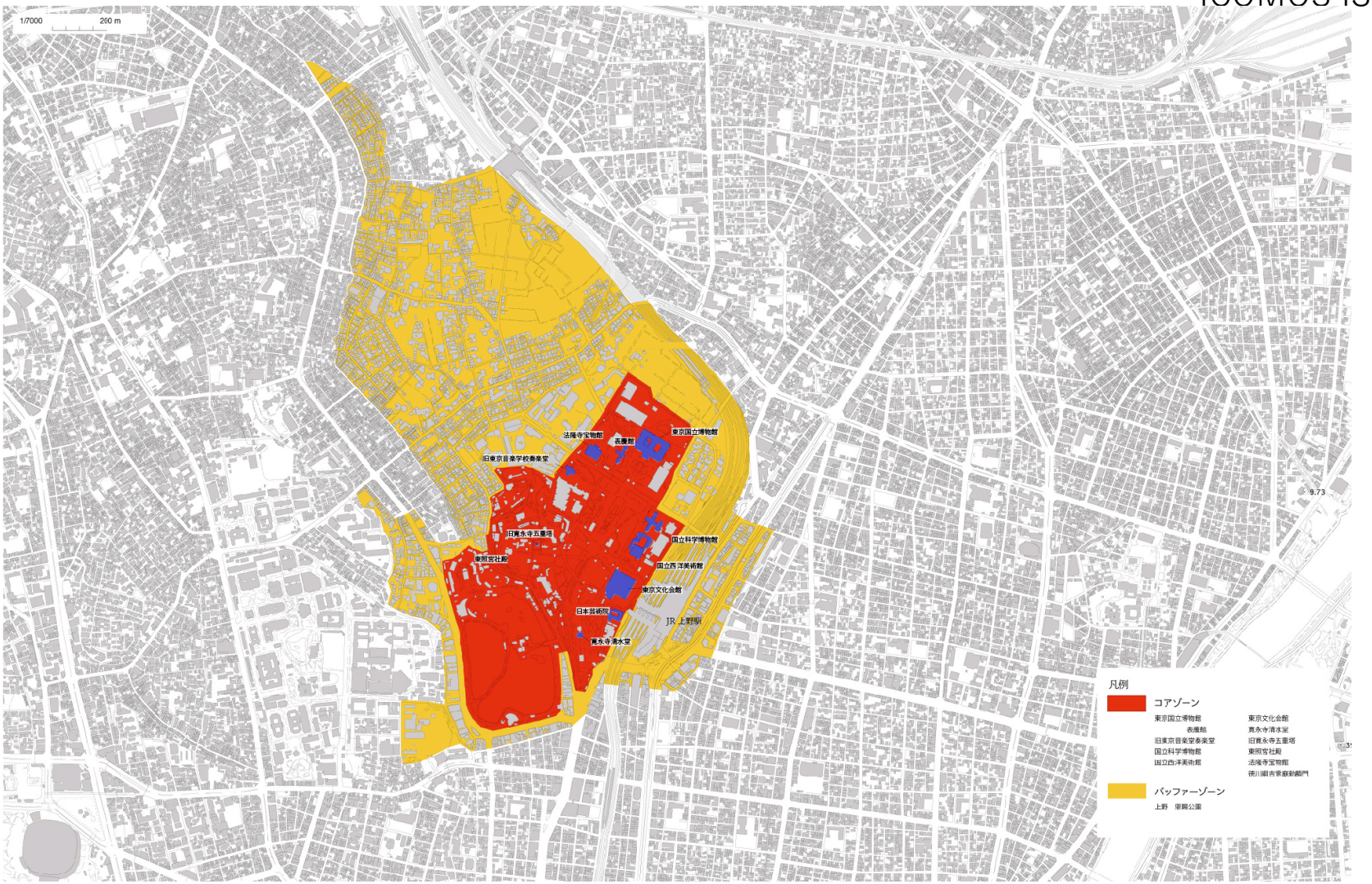
①上野恩賜公園と文化施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

上野恩賜公園	(ⅱ)、(ⅳ) [表慶館、東京国立博物館本館、科学博物館、東京文化会館他境内から公園へ]
所在地	〒110-0007 東京都台東区上野公園 5-20
位置	北緯35度42分59.233秒　　東経139度46分16.744秒
主な構成資産	・国立西洋美術館　・国立科学博物館　・上野東照宮 ・東京国立博物館　・東京文化会館　・寛永寺清水観音堂 ・表慶館　・国際子ども図書館　・旧寛永寺五重塔 ・黒田記念館　・旧東京音楽学校奏楽堂
設計者、竣工年等	国立西洋美術館　設計者：ル・コルビュジエ（本館）・前川國男（新館）・前川建築設計事務所（企画展示館）　施工：清水建設（本館・新館・企画展示館） 竣工：1959年（本館）・1979年（新館）・1997年（企画展示館）
備考（登録文化財、重要文化財等）	2016年、国立西洋美術館は「ル・コルビュジエの建築作品-近代建築運動への顕著な貢献-」の構成資産として世界文化遺産に登録。2001年、東京国立博物館(本館)、1978年(表慶館)、2008年、国立科学博物館、1988年、旧東京音楽学校奏楽堂、また上野東照宮(社殿）が重要文化財として登録。2002年黒田記念館は登録有形文化財として登録。2003年にDOCOMOMO JAPAN選定日本におけるモダン・ムーブメントの建築に選出。2016年、国際子ども図書館は都選定歴史的建造物に選定

①上野恩賜公園と文化施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

②国立代々木屋内総合競技場

[大規模空間建築の傑作]

第一体育館外観

第二体育館外観

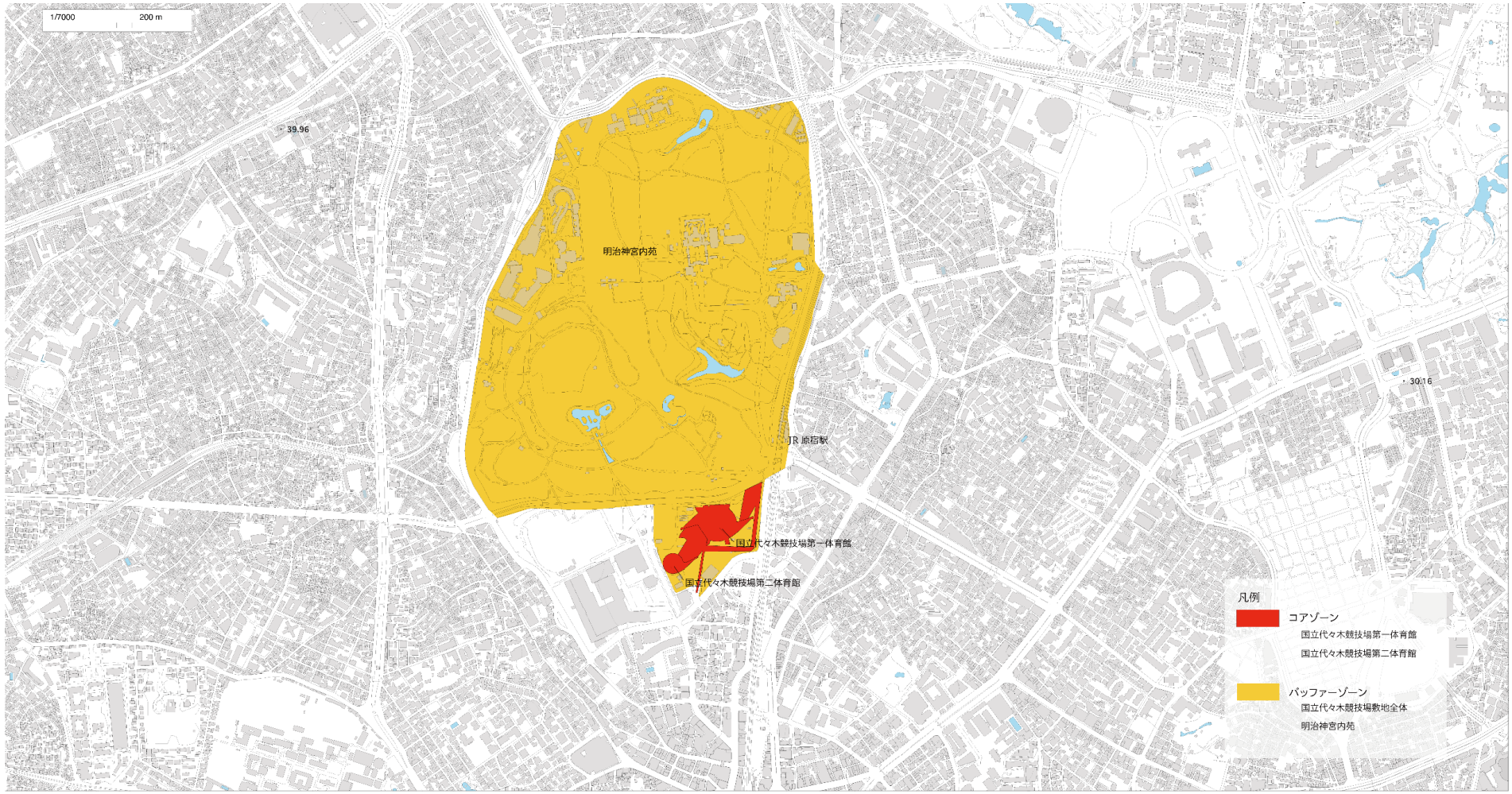
②国立代々木屋内総合競技場

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

国立代々木屋内総合競技場	（ｉ）、（ⅳ） ［大規模空間建築の傑作］
所在地	〒150-0041 東京都渋谷区神南二丁目1-1
位置	北緯35度40分3.9秒 東経139度42分0.5
構成資産	・第一体育館 ・第二体育館 ・管理棟
設計者、竣工年等	設計者：丹下健三都市建築研究所（現・丹下都市建築設計）（建築）、坪井善勝研究室（構造）、井上宇市研究室（設備）、有限会社大瀧設備事務所（設備）、建設省関東地方建設局（現・国土交通省関東地方整備局） 着工：1963年2月、竣工：1964年9月
備考（登録文化財、重要文化財等）	1999年、『国立屋内総合競技場』として日本の近代建築20選（DOCOMOMO JAPAN選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築）に選定。

②国立代々木屋内総合競技場

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

③立山砂防施設群

[水系一貫の総合的砂防システム]

白岩砂防堰堤

本宮砂防堰堤

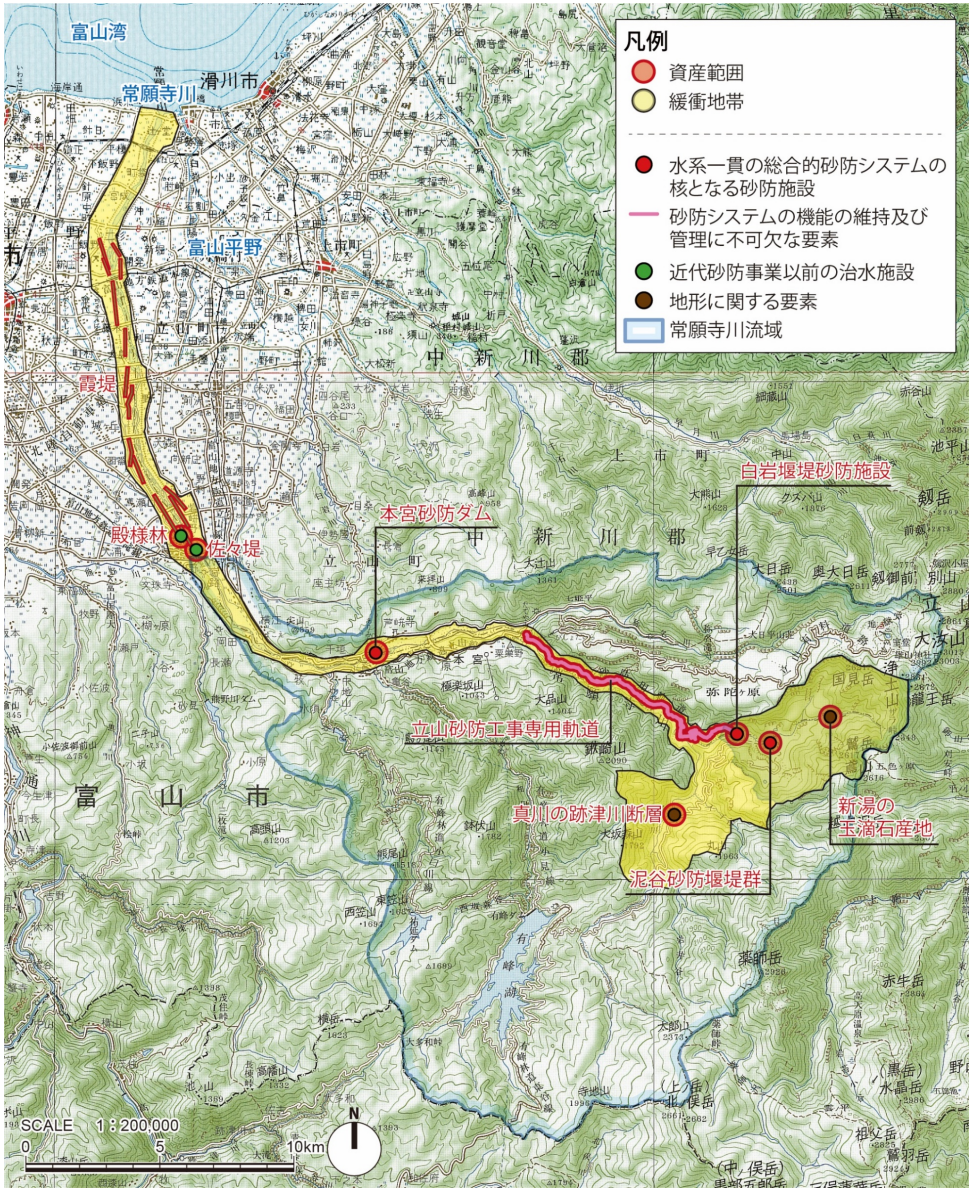
泥谷砂防堰堤

③立山砂防施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

立山砂防施設群	（ⅳ）、（ⅱ）、（ⅴ） [水系一貫の総合的砂防システム]
所在地	富山県（富山市・立山町）
位置	白岩堰堤：北緯36度32分55秒、東経137度32分04秒
主な構成資産	・白岩堰堤　・本宮堰堤　・泥岩堰堤 ・立山砂防工事専用軌道
設計者、竣工年等	建設：　内務省新潟土木出張所立山砂防事務所　（初代所長：赤木正雄） 着手：　明治39年（1906）富山県によって開始 大正15年（1926）国営に事業移行し、現在も継続。 建設期間：　昭和 4～14年（1929～39）白岩堰堤 昭和10～11年（1935～36）本宮堰堤 昭和 5～13年（1930～38）　泥谷堰堤
備考（登録文化財、重要文化財等）	・常願寺川砂防施設（白岩堰堤、本宮堰堤、泥谷堰堤） ：2009・2017年『重要文化財』 ・立山砂防工事専用軌道　：2006年『登録記念物』（遺跡関係）

③立山砂防施設群



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

（『平成27年度立山砂防世界文化遺産資産範囲調査報告書』を参考
範囲設定イメージ図（参考案②））

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

④黒部川水系の発電施設群

[自然と一体化した電源開発の究極]

小屋平ダム

黒部川第二発電所

黒部ダム

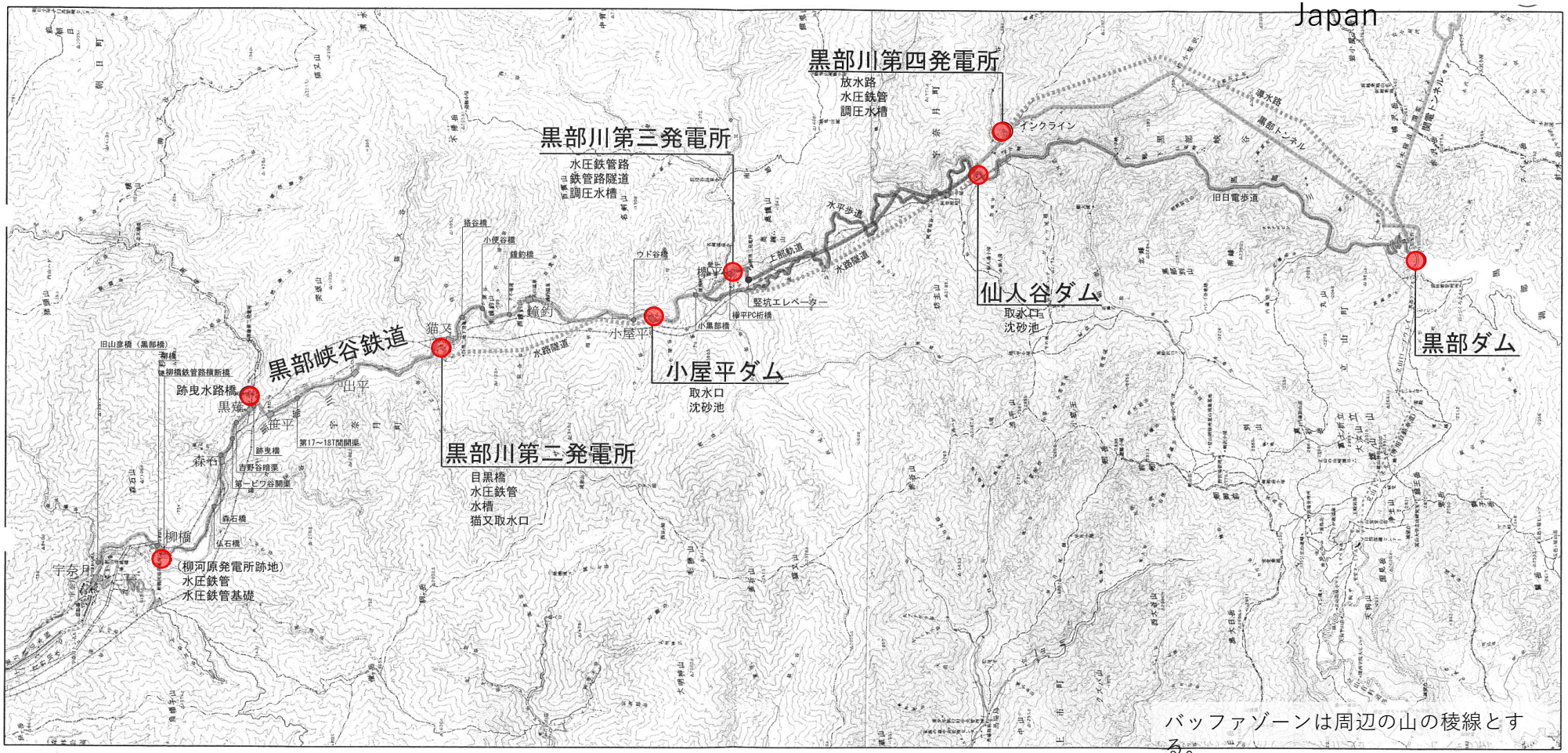
④黒部川水系の発電施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

黒部川水系の発電施設群	（ⅳ）、（ⅱ）、（ⅴ） [自然と一体化した電源開発の究極]
所在地	富山県黒部市・立山町
位置	黒部川第二発電所：北緯36度75分08秒、東経137度64分02秒
主な構成資産	主な構成資産 ・愛本発電所　・山彦橋　・旧第1号トンネル　・宇奈月ダム　・冬期歩道 ・仙石橋　・跡曳橋　・跡曳水路橋　・出し平ダム　・目黒橋　・黒部川第二発電所 ・鐘釣橋　・小屋平ダム　・黒部川第三発電所　・水平歩道　・仙人谷ダム ・黒部川第四発電所　・黒部ダム　・旧日電歩道
設計者、竣工年等	建設：　日本電力→日本発送電→関西電力 （黒部川第二発電所社屋の設計：山口文象） 着工：　大正9年（1920）～平成13年（2001） 完成：　昭和2年（1927）旧柳河原発電所、 昭和11年（1936）黒部第二発電所、小屋平ダム 昭和38年（1963）黒部ダム、黒部川第四発電所
備考（登録文化財、重要文化財等）	・跡曳水路橋　　：2009年土木学会『選奨土木遺産』 ・黒部川の水力発電関連施設　：経産省『近代化産業遺産33』

④黒部川水系の発電施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



黒部川発電所施設　全体配置図

－凡例－

- ・・・黒部川第三発電所関連
- ・・・黒部川第四発電所関連
- ・・・黒部峡谷鉄道
- ・・・水平歩道
- ・・・旧日電歩道
- ・・・導水路

（『黒部川発電施設資産調査報告書』を参考）

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑤瀬戸大橋

[吊橋技術のシンボル]

南・北備讃瀬戸大橋（手前が南備讃）撮影：大村拓也

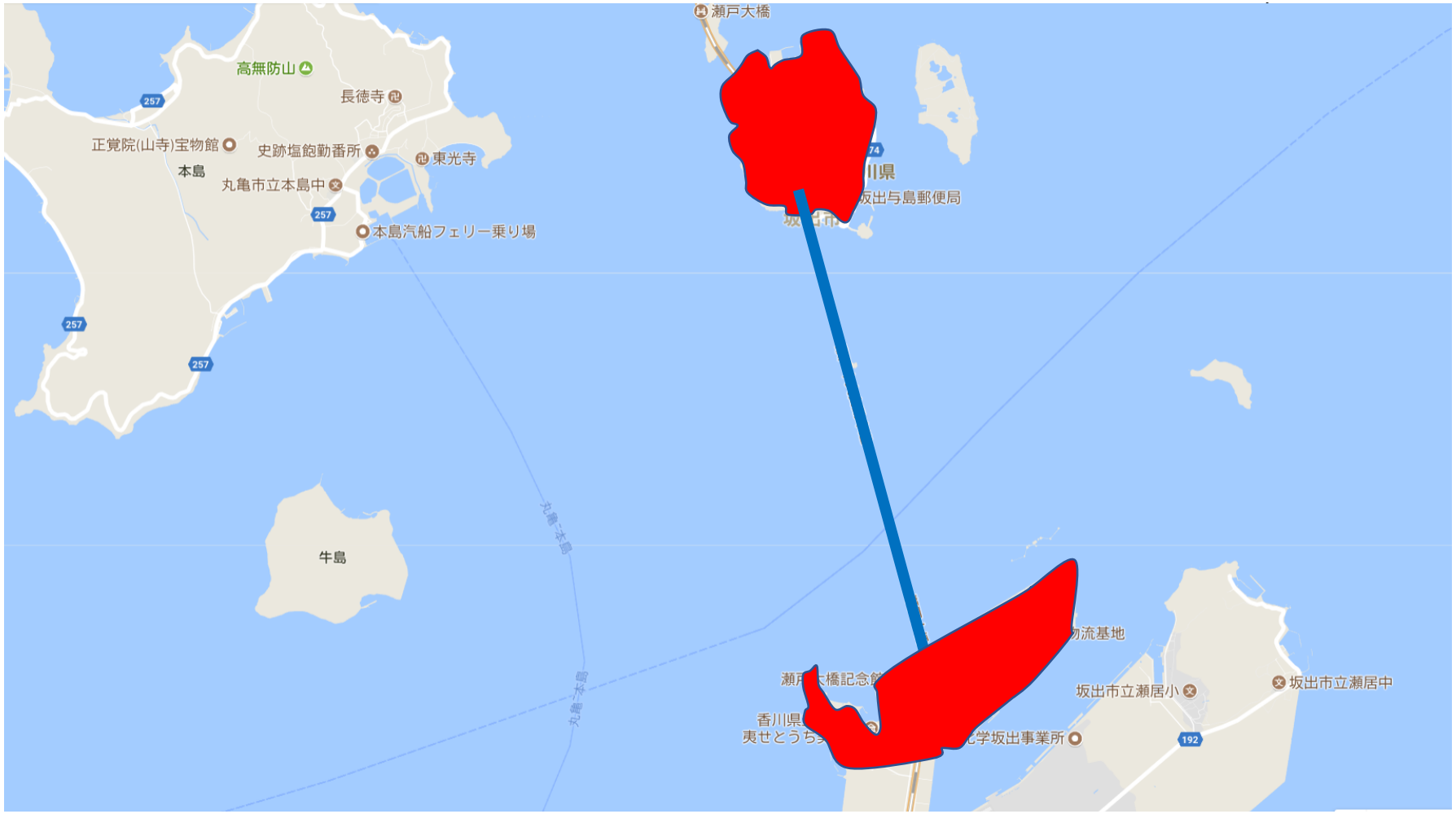
⑤瀬戸大橋

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

瀬戸大橋	（ｉ）、（ii） [橋技術のシンボル]
所在地	香川県坂出市与島町―坂出市番の州緑町 香川県坂出市与島町（与島ー三つ小島）
位置	北緯34度21分51秒 東経133度49分31 北緯34度22分45秒 東経133度49分13秒
構成資産	・南備讃瀬戸大橋 ・北備讃瀬戸大橋
設計者、竣工年等	設計者：本州四国連絡橋公団 施工会社（南備讃）　ケーブル：新日鉄・神鋼ＪＶ，塔：三菱・ＩＨＩＪＶ，補剛桁：（その１）横河・川田・川重・日立ＪＶ，（その２）駒井・住重ＪＶ，（その３）高田・ハルテックＪＶ，（その４）横河・川田・川重・日立ＪＶ，（その５）駒井・住重ＪＶ，（その６）高田・ハルテックＪＶ （北備讃）ケーブル：新日鉄・神鋼ＪＶ，塔：川重・日立ＪＶ，補剛桁：（その１）三菱・ＩＨＩ・東骨・滝上ＪＶ，（その２）栗本・日車ＪＶ，（その３）ＪＳＴ・サクラダＪＶ，（その４）三菱・ＩＨＩ・東骨・滝上ＪＶ，（その５）栗本・日車ＪＶ，（その６）ＪＳＴ・サクラダＪＶ 着工：1978年10月、竣工：1988年4月
備考（登録文化財、重要文化財等）	1989年日本産業技術大賞・内閣総理大臣賞「科学技術庁長官賞　瀬戸大橋の建設技術開発」 1989年日本デザインイヤーフォーラム「日本デザイン大賞　本州四国連絡橋・児島坂出ルート」

⑤瀬戸大橋

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

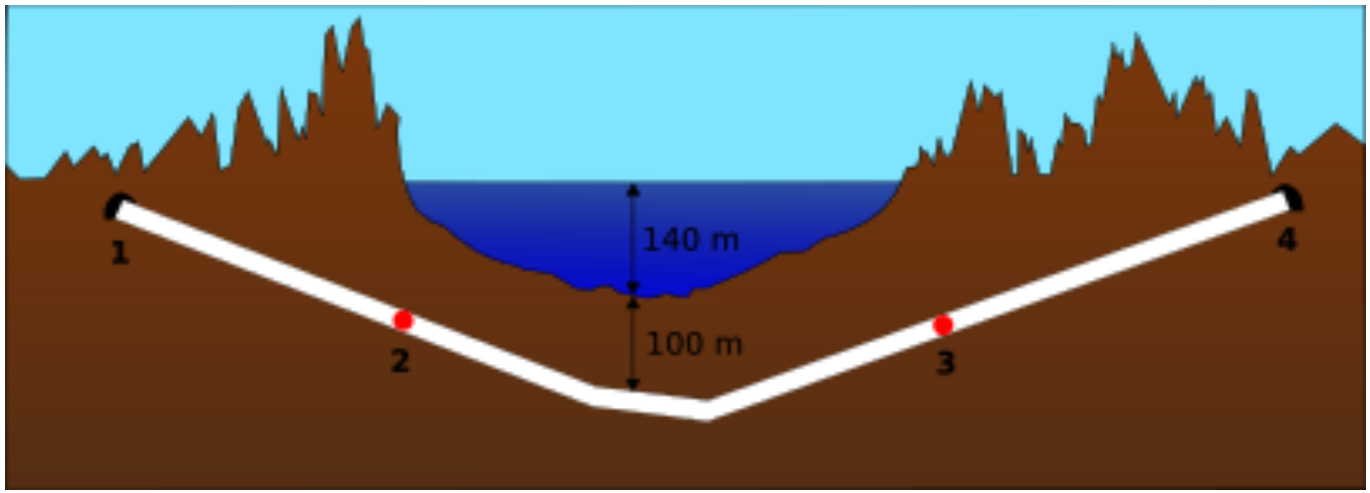


20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑥青函トンネル

[世界最長の海底トンネル]

青函トンネル本州側出入り口



青函トンネル縦断図

（写真・図は共にWikipediaより転載）

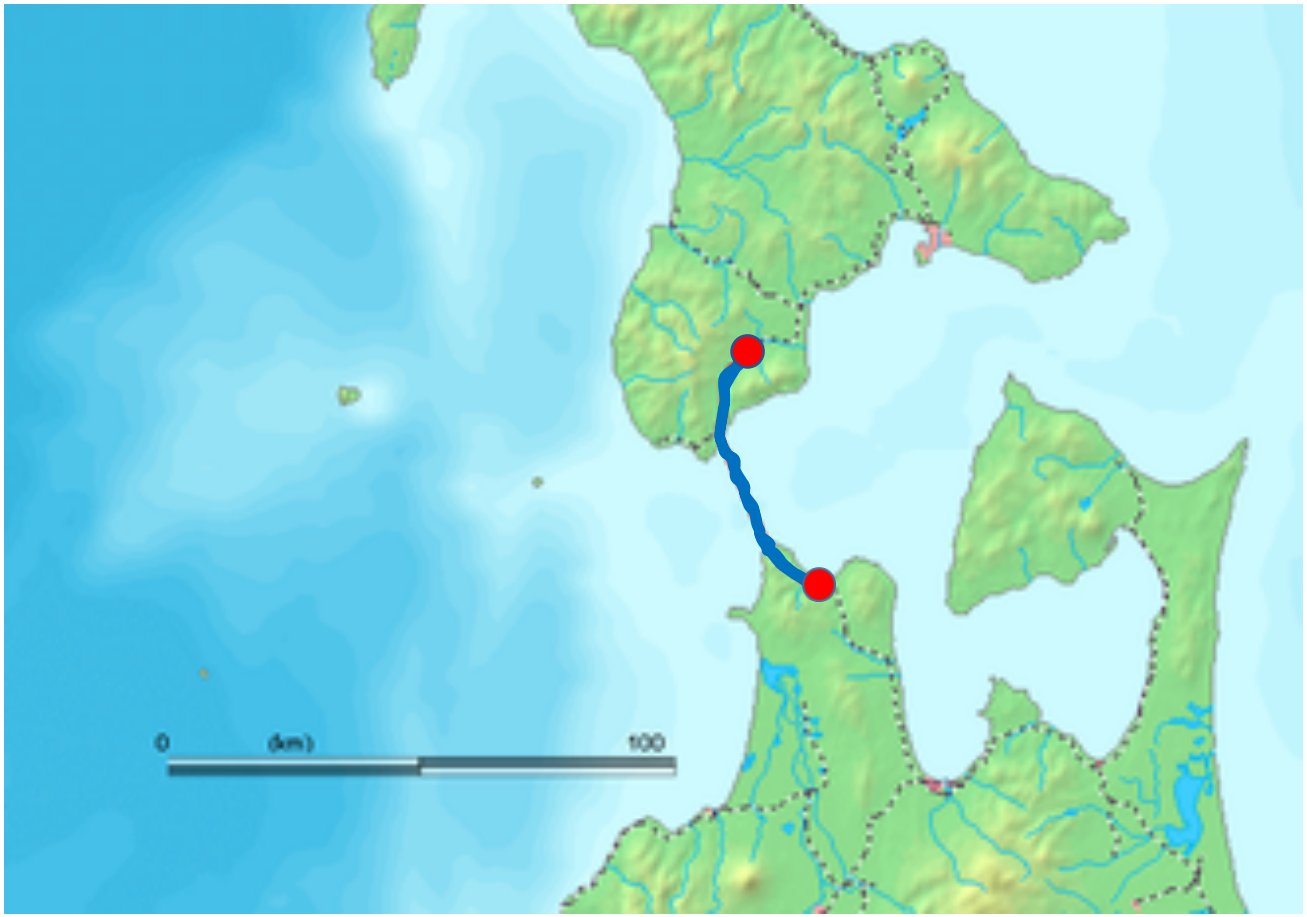
⑥青函トンネル

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

青函トンネル	（ｉ）、（ii） [世界最長の海底トンネル]
所在地	青森県東津軽郡今別町浜名 北海道（渡島総合振興局）上磯郡知内町湯の里
位置	北緯41度19分85秒 東経140度40分95秒 北緯41度44分82秒 東経140度23分61秒
構成資産	・青函トンネル
設計者、竣工年等	設計者：日本国有鉄道 施行：大成・間・前田建設の共同企業体、鹿島・熊谷・鉄建公団の共同企業体 着工：1961年3月、竣工：1988年3月
備考（登録文化財、重要文化財等）	

⑥青函トンネル

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



青函トンネル位置図

（Wikipediaより転載）

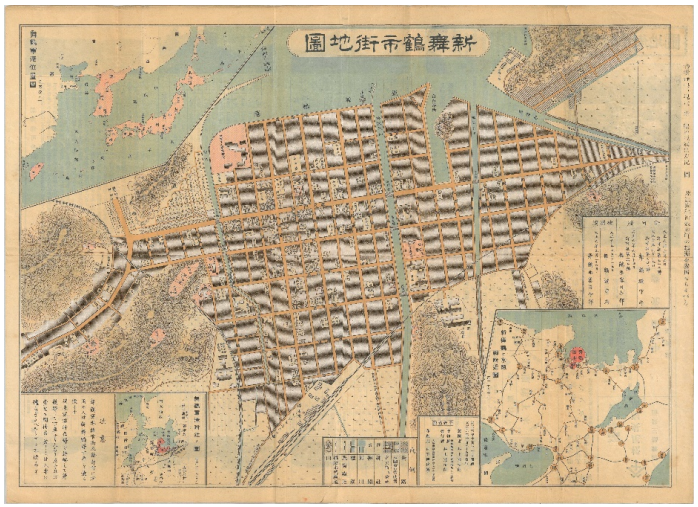
20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑦舞鶴の海軍施設と都市計画

[生き続ける軍都としての格子状街路と赤煉瓦の施設群]

舞鶴旧鎮守府倉庫（重要文化財）

北吸浄水場（重要文化財）



新舞鶴市街地図（初版：大正6年）

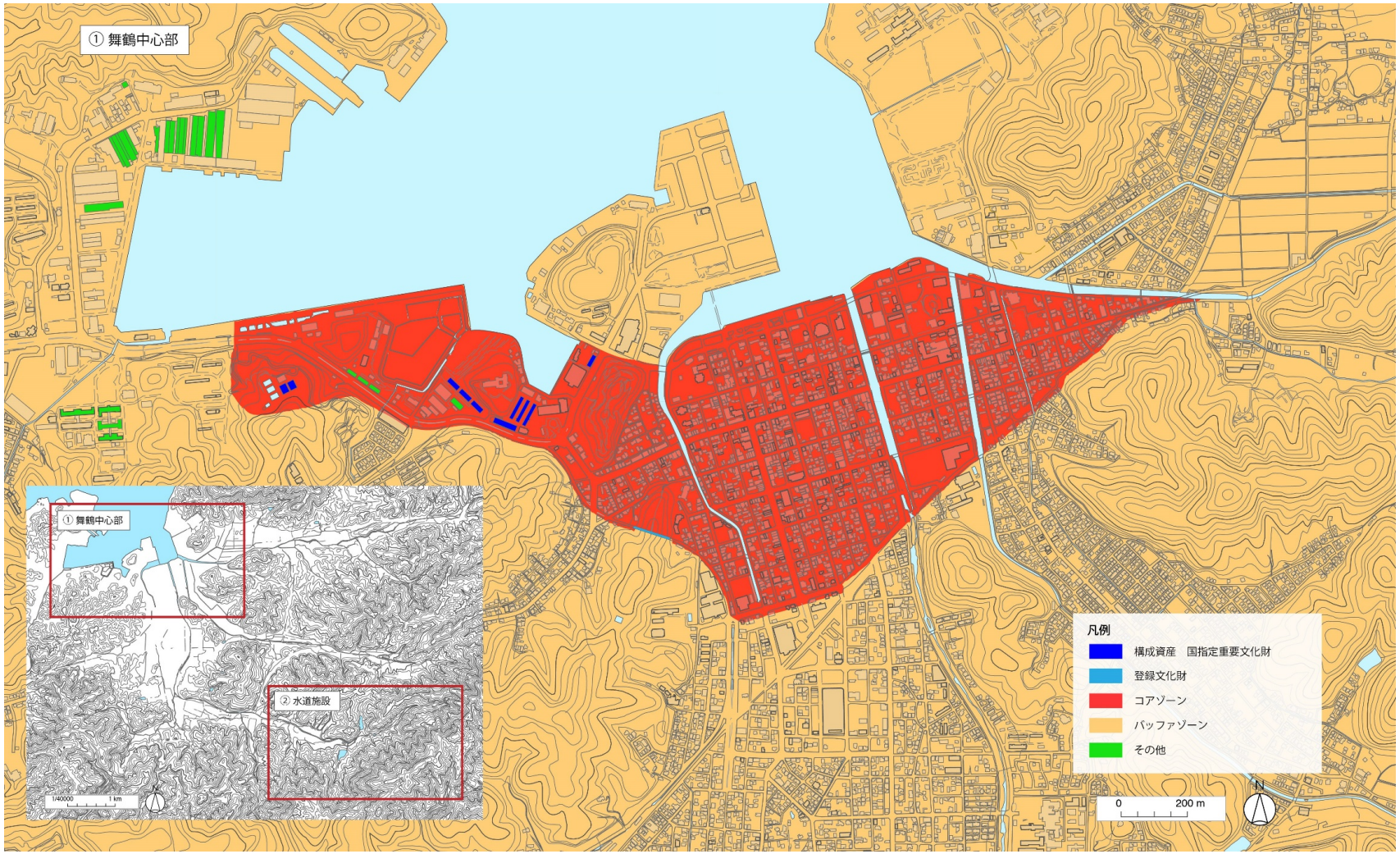
⑦舞鶴の海軍施設と都市計画

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

舞鶴の海軍施設と都市計画	（iv） ［生き続ける軍都の格子状街路と赤煉瓦の施設群］
所在地	〒625-0080　（赤煉瓦パーク）　他 京都府舞鶴市北吸1039-2　他
位置	北緯35度47分44　東経135度38分58　（赤煉瓦パーク）　他
主たる構成資産	・軍都の歴史を伝える格子状街路 ・旧海軍の赤煉瓦建造物群 ・旧軍事施設群（要塞、隧道、橋梁、水道施設）
設計者、竣工年等	舞鶴旧鎮守府における都市計画及び施設群設計者：臨時海軍建築部 竣工：1901年（都市および主要施設）～1944年
備考（登録文化財、重要文化財等）	重要文化財：舞鶴旧鎮守府倉庫施設　全7件 重要文化財：舞鶴旧鎮守府水道施設　全9件 国登録有形文化財：北吸隧道

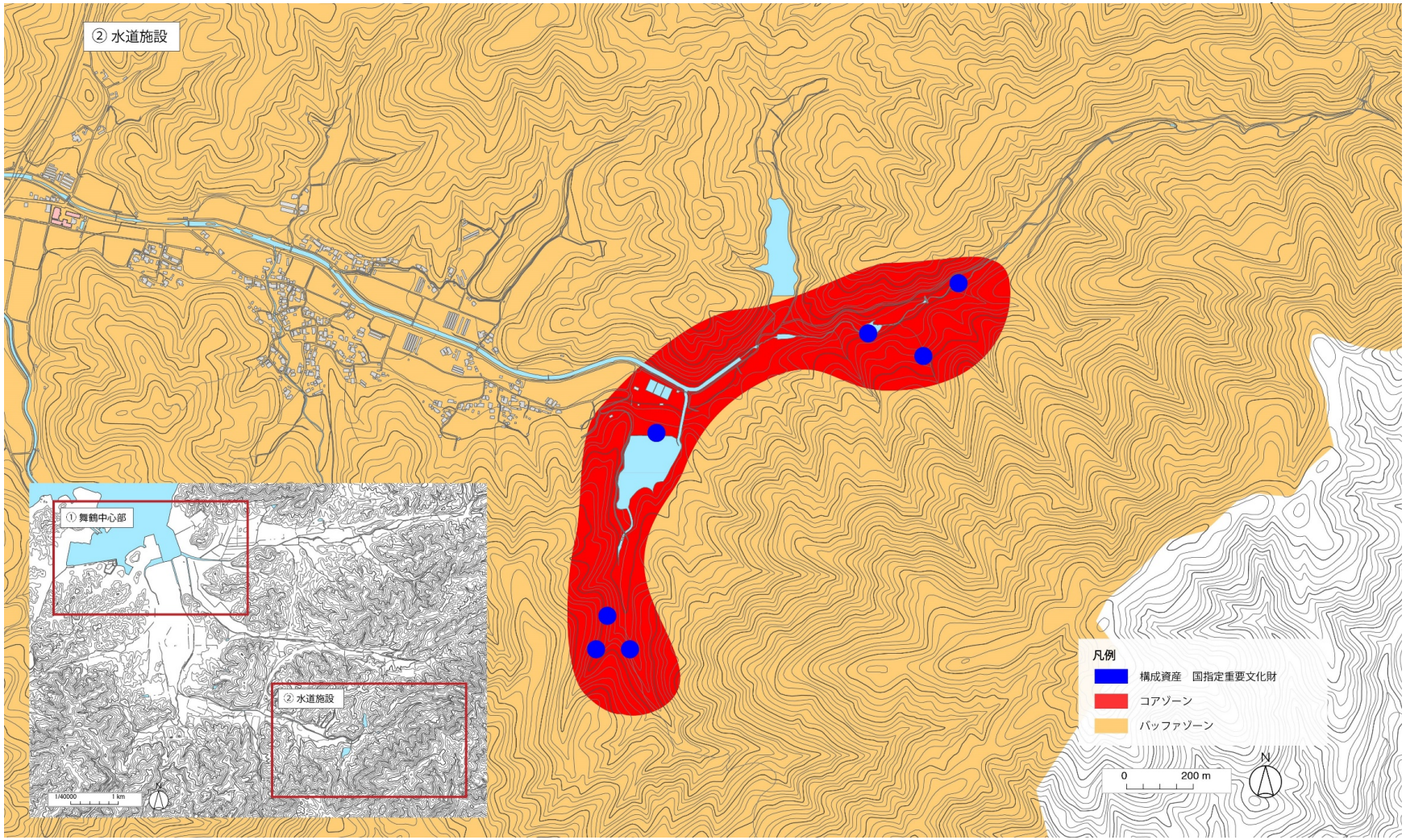
⑦舞鶴の海軍施設と都市計画

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c



⑦舞鶴の海軍施設と都市計画

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑧南禅寺界隈の近代庭園群

[琵琶湖疏水を活用した２０世紀の和風庭園・住宅群・都市周縁部開発]

園地への疏水分流

無鄰庵庭園

清流亭前の街路と生垣

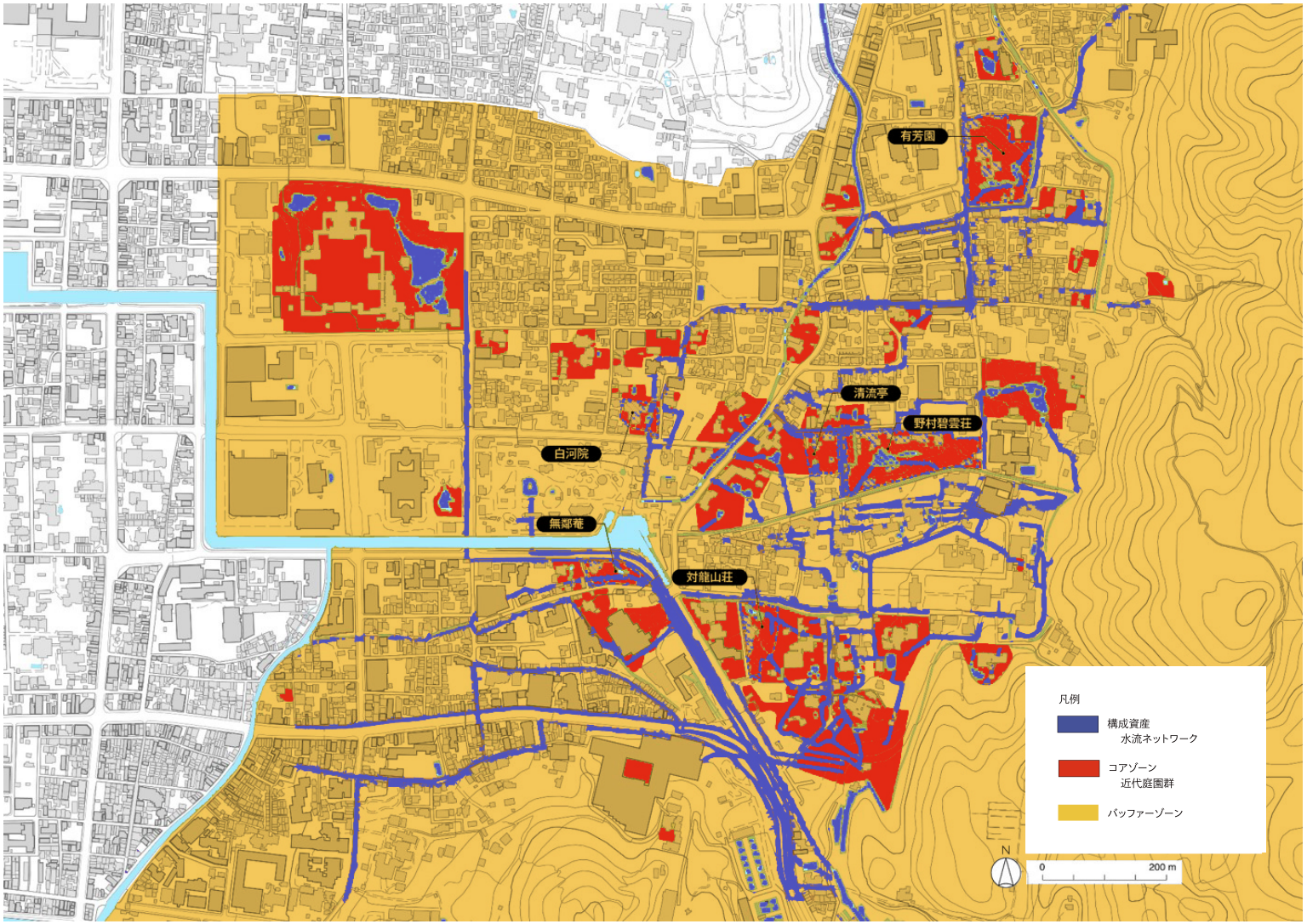
⑧南禅寺界隈の近代庭園群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

南禅寺界隈の近代庭園群	（ｖ），（vi） [琵琶湖疏水を活用した２０世紀の和風庭園、住宅群、都市周縁部開発]
所在地	〒606-8437　（無鄰庵）　他 京都市左京区　南禅寺界隈
位置	北緯35度01分16　東経135度78分75　（無鄰庵）　他
主な構成資産	・琵琶湖疏水 ・近代庭園群と水流ネットワーク・水路閣 ・庭園内の建造物
設計者、竣工年等	琵琶湖疏水設計者：田辺朔郎他　竣工：1890年（第1疏水）1912年（第2疏水） 主な庭園の設計者：七代目小川治兵衛（對龍山荘　竣工：1905年、無鄰庵　竣工：1909年、有芳園　竣工：1914年、清流亭　竣工：1915年、白河院　竣工：1919年、野村碧雲荘　竣工：1928年、他）
備考（登録文化財、重要文化財等）	名勝：對龍山荘庭園、無鄰庵庭園　　重要文化財：清流亭、野村碧雲荘 重要文化的景観：京都岡崎の文化的景観 近代化産業遺産：琵琶湖疏水

⑧南禅寺界隈の近代庭園群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
apan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑨隅田川橋梁群と築地市場他を含む復興関連施設群

[関東大震災からの復興施設と近代橋梁群による隅田川の景観]

築地市場と勝鬨橋

永代橋

清洲橋

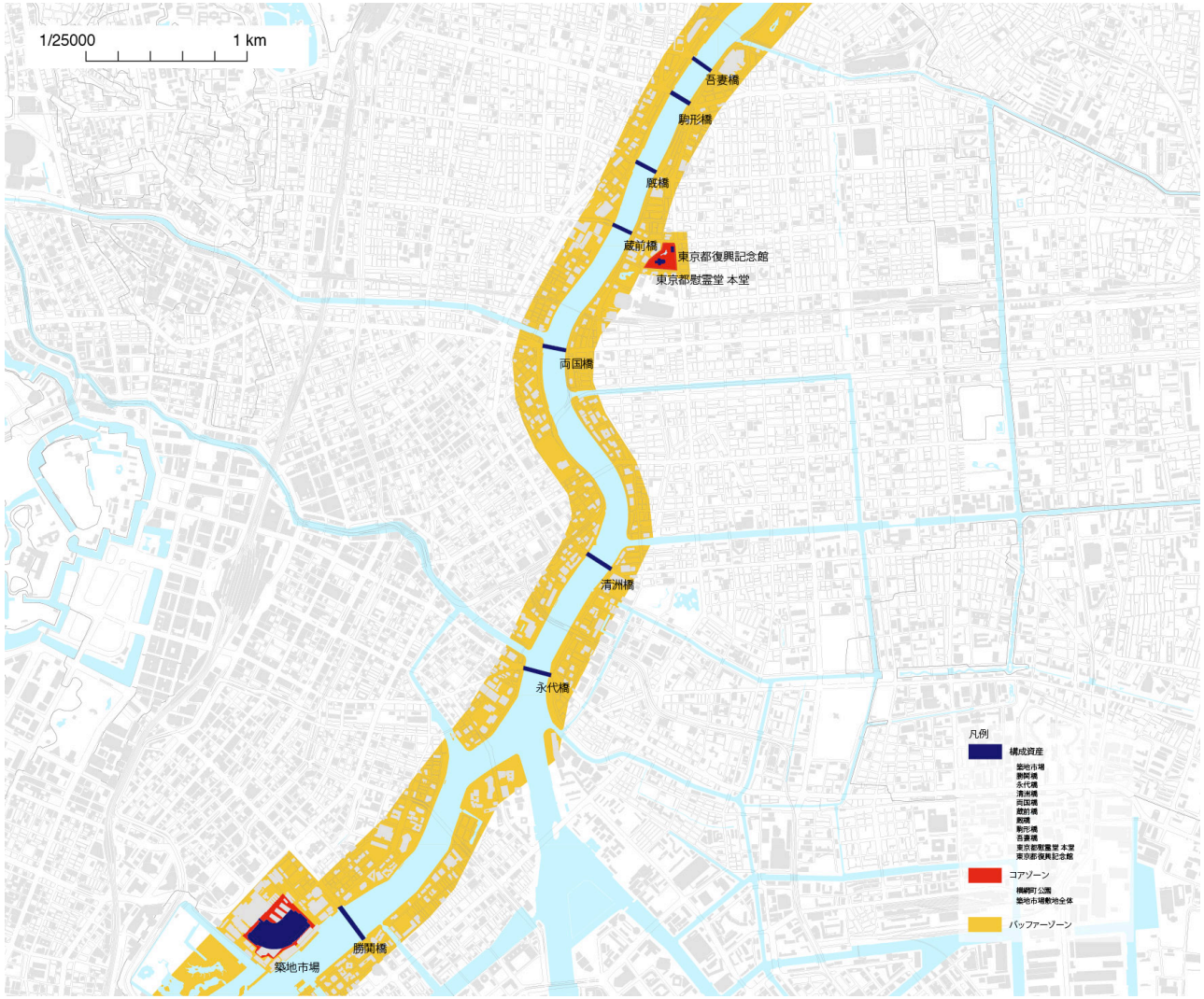
⑨隅田川橋梁群と築地市場他を含む復興関連施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

隅田川橋梁群と復興関連施設群	（iv）、（vi） ［関東大震災からの復興施設と近代橋梁群による隅田川の景観］
所在地	〒-0041 東京都中央区築地5-2-1他
位置	北緯35度39分41秒 東経139度46分11
主な構成資産	・永代橋、清洲橋、勝鬨橋、蔵前橋、厩橋、駒形橋、吾妻橋、両国橋 ・築地市場 ・東京都慰霊堂、東京都復興記念館
設計者、竣工年等	設計者：永代、清洲、勝鬨、駒形、蔵前橋　内務省復興局、吾妻、厩橋　東京市土木局、　築地市場　東京市土木局建築課、東京都慰霊堂　伊東忠太、東京復興記念堂　伊東忠太・佐野利器 竣工年：永代橋（1926)清洲橋（1928）勝鬨橋（1940）蔵前橋（1927）厩橋(1929)駒形橋(1927) 吾妻橋(1931)両国橋(1932) 築地市場（1934）東京都慰霊堂(1930)東京都復興記念館(1931)
備考（登録文化財、重要文化財等）	2004年、『東京市中央卸売築地市場』として日本の近代建築100選（DOCOMOMO JAPAN選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築）に選定。 2007年、永代橋、清洲橋、勝鬨橋　重要文化財指定

⑨隅田川橋梁群と築地市場他を含む復興関連施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑩迎賓館赤坂離宮

[明治の近代化における洋風建築と迎賓館への保存再生]

正門と門衛所

建物正面のデザイン

南庭の松並木

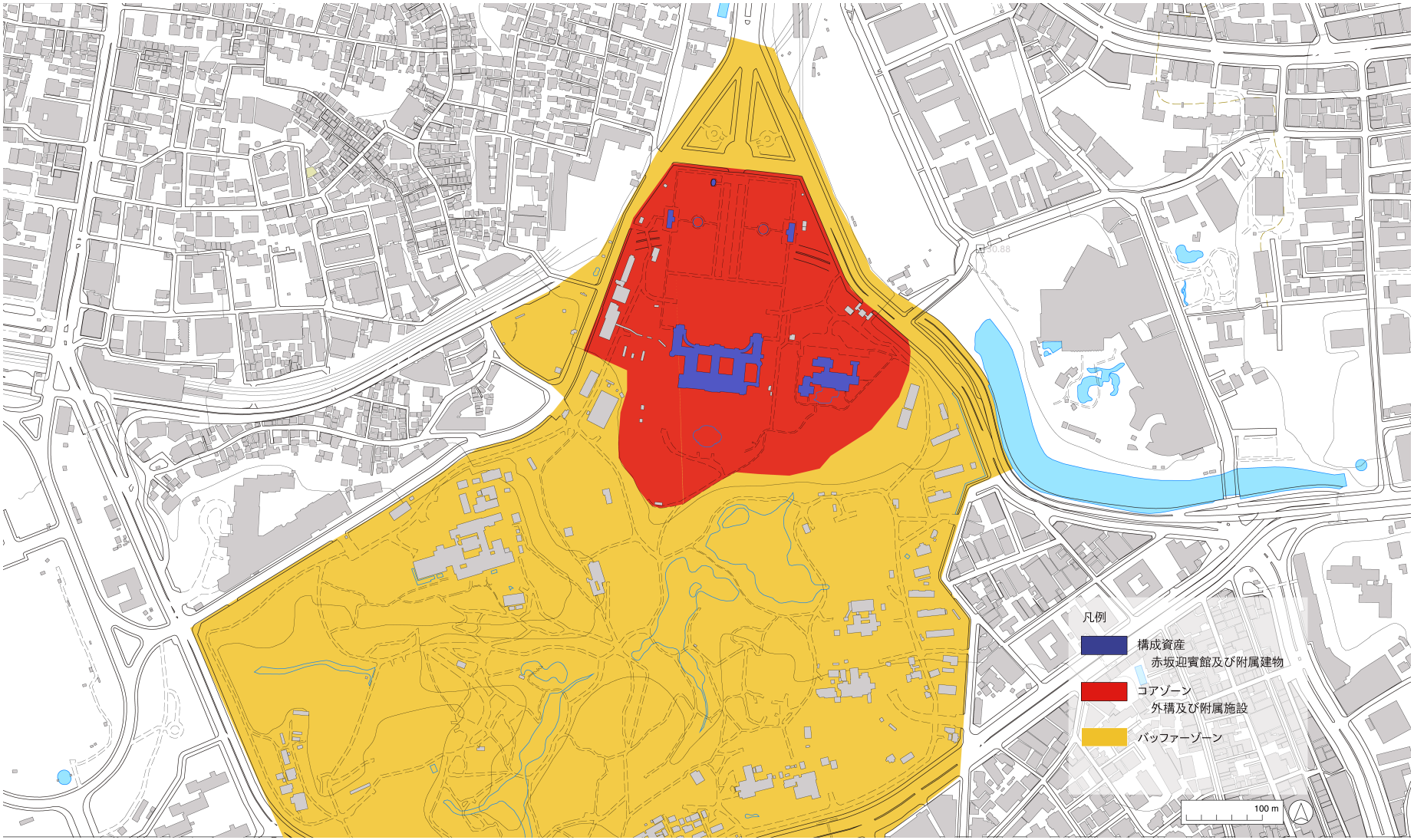
⑩迎賓館赤坂離宮

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

迎賓館赤坂離宮	（ii），（iv） ［明治の近代化における洋風建築と迎賓館への保存再生］
所在地	〒107-0051 東京都港区赤坂2丁目1-1
位置	北緯35度68分32　東経139度72分92
構成資産	・迎賓館の建物と内装装飾 ・外構 ・付属施設（門、鉄柵、門衛所等）
設計者、竣工年等	創建時（赤坂離宮）設計者：片山東熊　竣工：1906年 迎賓館への改修設計者：村野藤吾・建設省官庁営繕部　竣工：1974年 迎賓館別館の設計者：谷口吉郎　竣工：1974年 平成の改修設計者：国土交通省大臣官房官庁営繕部　竣工：2009年
備考（登録文化財、重要文化財等）	国宝：旧東宮御所（迎賓館赤坂離宮）

⑩迎賓館赤坂離宮

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑪聴竹居

[伝統を生かし、近代の環境工学の思想を取り入れた傑作]

本屋外観

本屋居室

本屋縁側

⑪ 聴竹居

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

聴竹居	（ⅰ）、（ⅱ） ［伝統を生かし、近代の環境工学の思想を取り入れた傑作］
所在地	〒-618-0000 京都府乙訓郡大山崎
位置	北緯35度40分3.9秒 東経139度42分0.5
構成資産	・本屋 ・閑室 ・増築
設計者、竣工年等	設計者：藤井厚二 竣工：1928年
備考（登録文化財、重要文化財等）	1999年、『聴竹居』として日本の近代建築20選（DOCOMOMO JAPAN選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築）に選定。2017年、重要文化財指定

⑪ 聴竹居

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑫箱根の大規模木造宿泊施設群

[日本古来の伝統構法を生かした温泉旅館建築と景観]

環翠楼（登録有形文化財）

富士屋ホテル（登録有形文化財）

富士屋ホテル（登録有形文化財）

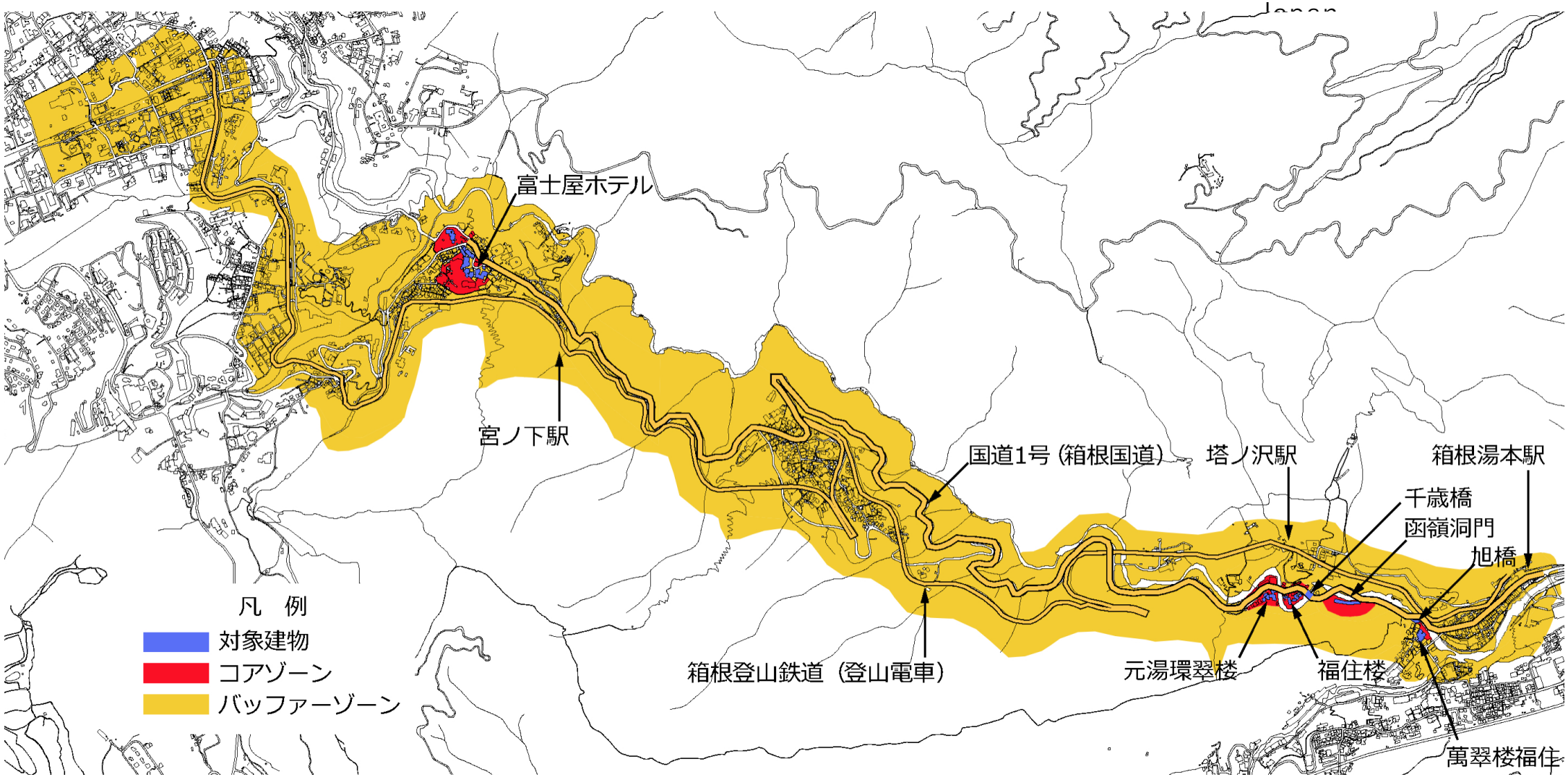
⑫箱根の大規模木造宿泊施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

箱根	（ⅱ）、（ⅲ）、（ⅴ） ［日本古来の伝統構法を生かした温泉旅館建築と景観］
所在地	〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本643 （福住旅館金泉楼・萬翠楼）　他
位置	北緯35度23分15　東経139度09分97　他
構成資産	・福住旅館金泉楼・萬翠楼他（木造3階建、桟瓦葺、建築面積109㎡他） ・福住樓主屋他（木造地上3階地下1階建、鉄板・スレート葺及び瓦葺、建築面積2133㎡他） ・環翠楼本館南棟他2件（木造4階建、鉄板瓦棒葺、建築面積545㎡他） ・富士屋ホテル本館他（木造2階建、瓦葺、建築面積706㎡他） ・函嶺洞門、千歳橋、旭橋 ・国道1号線（箱根国道：箱根湯本～宮ノ下） ・箱根登山鉄道（登山電車：箱根湯本駅～強羅駅）
設計者、竣工年等	・福住旅館金泉楼・萬翠楼　設計者不詳　竣工年：1877,1878年 ・福住樓主屋他　設計者不詳　竣工年：1887　施工　鈴木勝蔵・輝之助 ・環翠楼本館南棟　設計者不詳　竣工年：1924　施工　井上米吉 ・富士屋ホテル本館他　設計者不詳　竣工年：1891年　施工　河原兵次郎
備考（登録文化財、重要文化財等）	重要文化財：福住旅館金泉楼・萬翠楼　全2件 重要文化財：国道1号線箱根湯本道路施設　函嶺洞門 国登録有形文化財：福住樓主屋他　全2件 国登録有形文化財：環翠楼本館南棟他　全3件 国登録有形文化財：富士屋ホテル本館他　全6件

⑫箱根の大規模木造宿泊施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑬肥薩線（旧鹿児島本線）

[黎明期鉄道技術（英独米）の日本的展開]

球磨川第一橋梁

大畑ループ・スイッチバック

人吉機関車庫

⑬肥薩線（旧鹿児島本線）

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

肥薩線（旧鹿児島本線）	（ｖ）、（ii）、（iv） [黎明期鉄道技術（英独米）の日本的展開]
所在地	熊本県、宮崎県、鹿児島県 （起点：八代駅、終点：隼人駅）
位置	人吉駅：北緯32度12分58.032秒、東経130度45分13.388秒
主な構成資産	・球磨川第一橋梁　・矢岳第一トンネル ・第二球磨川橋梁　・大隅横川駅 ・人吉機関車庫　・嘉例川駅　・大畑ループ・スイッチバック
設計者、竣工年等	建設：　逓信省鉄道作業局建設部鹿児島出張所（所長：技師鶉尾謹親） 着工：　1899（明治32）年8月、 開通：　川線「八代～人吉間」 1908（明治41）年6月 山線「人吉～隼人間」 1909（明治42）年11月
備考（登録文化財、重要文化財等）	大隅横川駅・嘉例川駅の木造駅舎　：　2006年『登録文化財』 矢岳第一トンネル　：　2009年土木学会『選奨土木遺産』 球磨川第一橋梁・第二球磨川橋梁・人吉機関車庫　等19件 ：　経産省『近代化産業遺産33』

⑬肥薩線（旧鹿児島本線）

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

凡例

コアゾーン：
- 肥薩線
- 代表的な資産

バッファゾーン：
- 線路から500m

※ベース図としてyahoo地図を使用

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑭鶴岡八幡宮境内の旧神奈川県立近代美術館
[社寺境内に挿入されたモダニズム建築の代表]

旧神奈川県立近代美術館池側外観

同左１階テラス

鎌倉国宝館正面外観

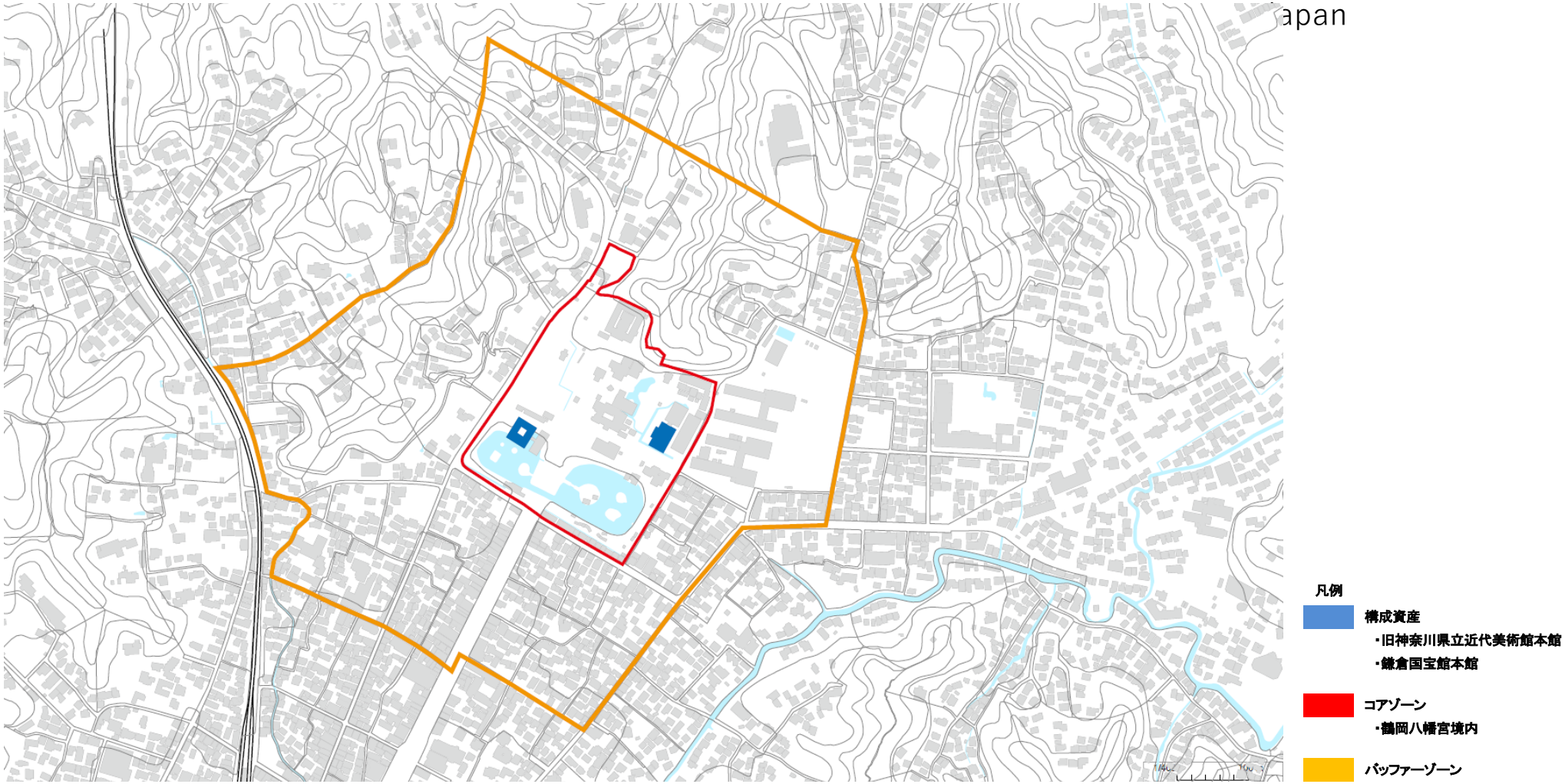
⑭鶴岡八幡宮境内の旧神奈川県立近代美術館

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

鶴岡八幡宮境内の 旧神奈川県立近代美術館	（iv）、（ｉ） ［社寺境内に挿入されたモダニズム建築の代表］
所在地	〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53（鶴岡八幡宮境内内）
位置	北緯35度32分46秒　東経139度55分47秒
主な構成資産	・旧神奈川県立近代美術館本館（新館および学芸員棟は2016年12月に解体） ・鎌倉国宝館本館
設計者、竣工年等	［旧神奈川県立近代美術館本館］ 設計者：坂倉準三建築研究所（現 株式会社坂倉建築研究所） 着工：1950年12月／竣工：1951年11月 ［鎌倉国宝館本館］ 設計者：岡田信一郎　　開館：1928年4月
備考（登録文化財、重要文化財等）	［旧神奈川県立近代美術館本館］ ・DOCOMOMO JAPAN「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」20選 （1999年、選定作品名「神奈川県立近代美術館本館（鎌倉館）・新館」） ・神奈川県指定重要文化財（2016年） ［鎌倉国宝館］ ・登録有形文化財（平成12年4月28日登録）

⑭鶴岡八幡宮境内の旧神奈川県立近代美術館

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑮有田の文化的景観/町並、産業・文化施設群
[20世紀に継続発展した伝統産業景観の代表]

トンバイ塀のある裏通り

有田内山重要伝統的建造物群保存地区

窯の煙突

古窯跡

窯元＝香蘭社

文化施設＝佐賀県立九州陶磁文化館

⑮有田の文化的景観／町並、産業・文化施設群

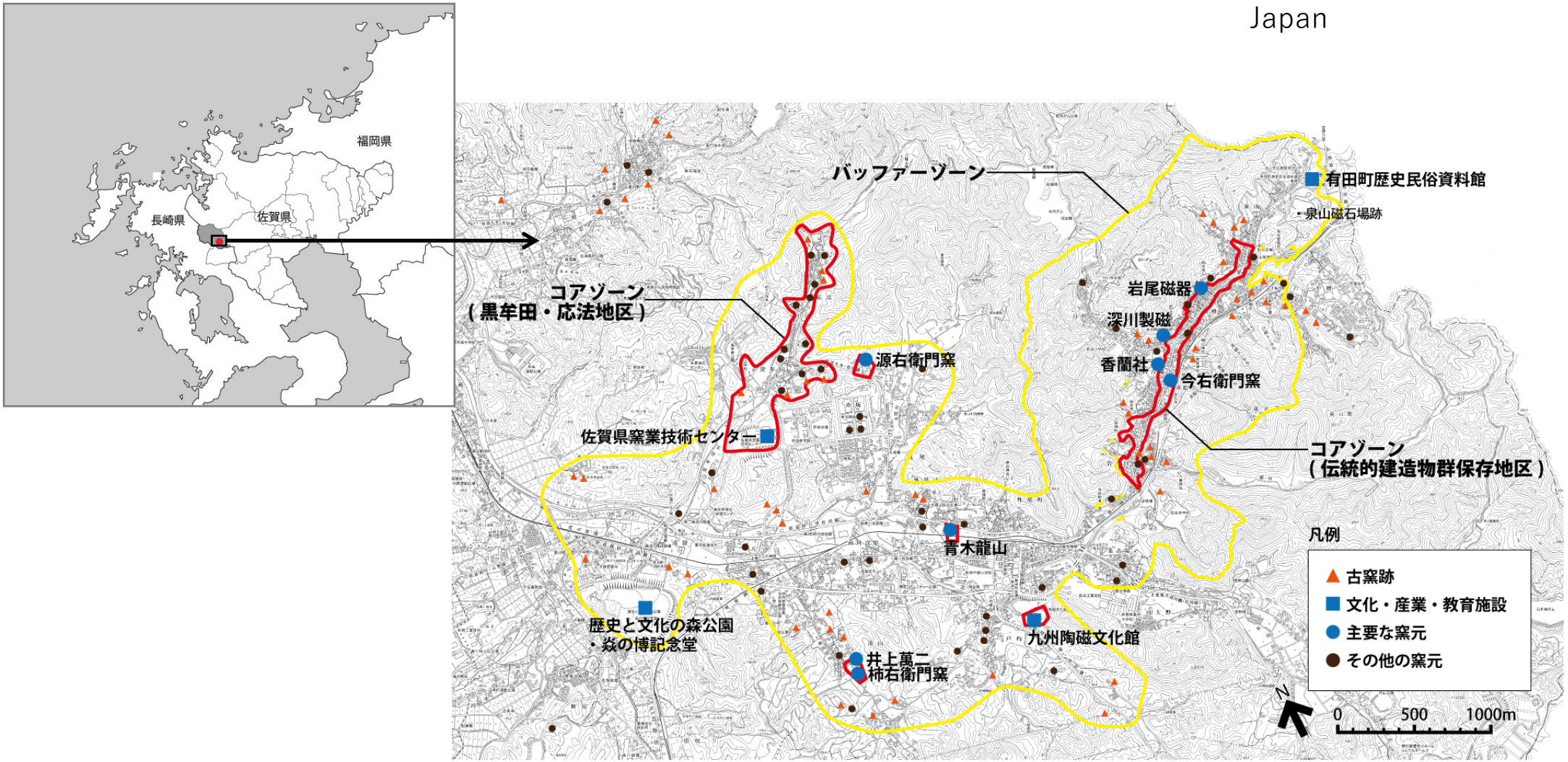
20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

有田の文化的景観	（ｖ）、（iii） [20世紀に継続発展した伝統産業景観の代表]
所在地	〒844-0001～9･11　佐賀県西松浦郡有田町　泉山、中樽、上幸平、大樽、幸平、赤絵町、白川、稗木場、中の原、岩谷川内
位置（有田駅の位置）	北緯33度18分37秒 東経129度88分18秒　　標高35.78メートル
主な構成資産	・内山伝統的建造物群保存地区（伝統的建造物157件、環境物件129件、面積15.9ha），黒牟田・応法地区，古窯群・窯元・店舗，文化施設群
概要等 主な施設	・中心街：江戸初期に陶磁器産業のため全く新しく造られた町。文政11(1828)年の大火で、町のほとんどが失われたが、商人たちによる復興は早く、質の高い建物が建てられ、一部現存している。昭和３～７年の表通り拡幅工事で、各建物は前面を削ったり、曳家したり、建て替えたりされたが、それまで不揃いだった町並みの壁線面が整えられ、現在の町の風景がこのとき形成された。 ・周辺地区：窯業が近代も持続したことで、それを支えた近代の窯業関連施設、文化施設群が一体となって景観を形成している。 ・産業：古窯群(66箇所)、窯元(佐賀県陶磁器工業協同組合員)、陶芸作家(有田陶芸協会会員)、陶磁器店舗(有田焼卸団地、地協同組合員など) ・文化施設群：九州陶磁文化館、窯業技術センター、歴史民俗資料館、有田陶磁美術館、歴史と文化の森公園・焱の博記念堂
備考（伝建地区）	1991年、『有田町有田内山伝統的建造物群保存地区【製磁町】』として選定

主な施設名称	建築年
今泉今右衛門	天保元年
有田陶磁美術館	明治7年
異人館	明治９年
香蘭社	明治10年、38年
深川製磁	昭和8年
佐賀県立九州陶磁文化館	昭和55年
佐賀県窯業技術センター	平成6年

⑮有田の町並、産業・文化施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑯旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス

[近代建築思想の具体化と民間による都市周縁部開発
（メタボリズム運動における群造形理論の具現化）]

ヒルサイドテラスA・B棟外観

ヒルサイドテラスG棟外観

ヒルサイド・ウエスト外観

⑯旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス	（ⅱ）、（ⅳ） [近代建築思想の具現化と民間による都市周縁部開発]
所在地	〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町
位置	北緯35度38分54.5秒 東経139度42分1.6秒
構成資産	・ヒルサイドテラスA～G棟 ・ヒルサイド・ウエスト ・デンマーク王国大使館 ・旧朝倉邸
設計者、竣工年等	設計者：槇文彦、槇総合計画事務所（設計） 着工：1919年(旧朝倉邸)、1968年12月(1期)、1972年6月(2期)、1976年10月(3期)、1985年5月(4期)、1986年6月(5期)、1990年6月(6期)、1997年6月(7期) 竣工：1919年(旧朝倉邸)、1969年10月(1期)、1973年6月(2期)、1977年11月(3期)、1985年12月(4期)、1987年6月(5期)、1992年2月(6期)、1998年11月(7期)
備考（登録文化財、重要文化財等）	2003年、ヒルサイドテラスA・B棟が『代官山ヒルサイドテラス』としてDOCOMOMO JAPAN選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築に選定。

⑯旧朝倉邸と代官山ヒルサイドテラス

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑰小岩井農場

[欧米牧畜業の技術を導入し営まれ続けている農場コミュニティの景観]

下丸地区　本部事務所（1903）

中丸地区　四階倉庫（1916）

上丸地区　一号牛舎　二号サイロ

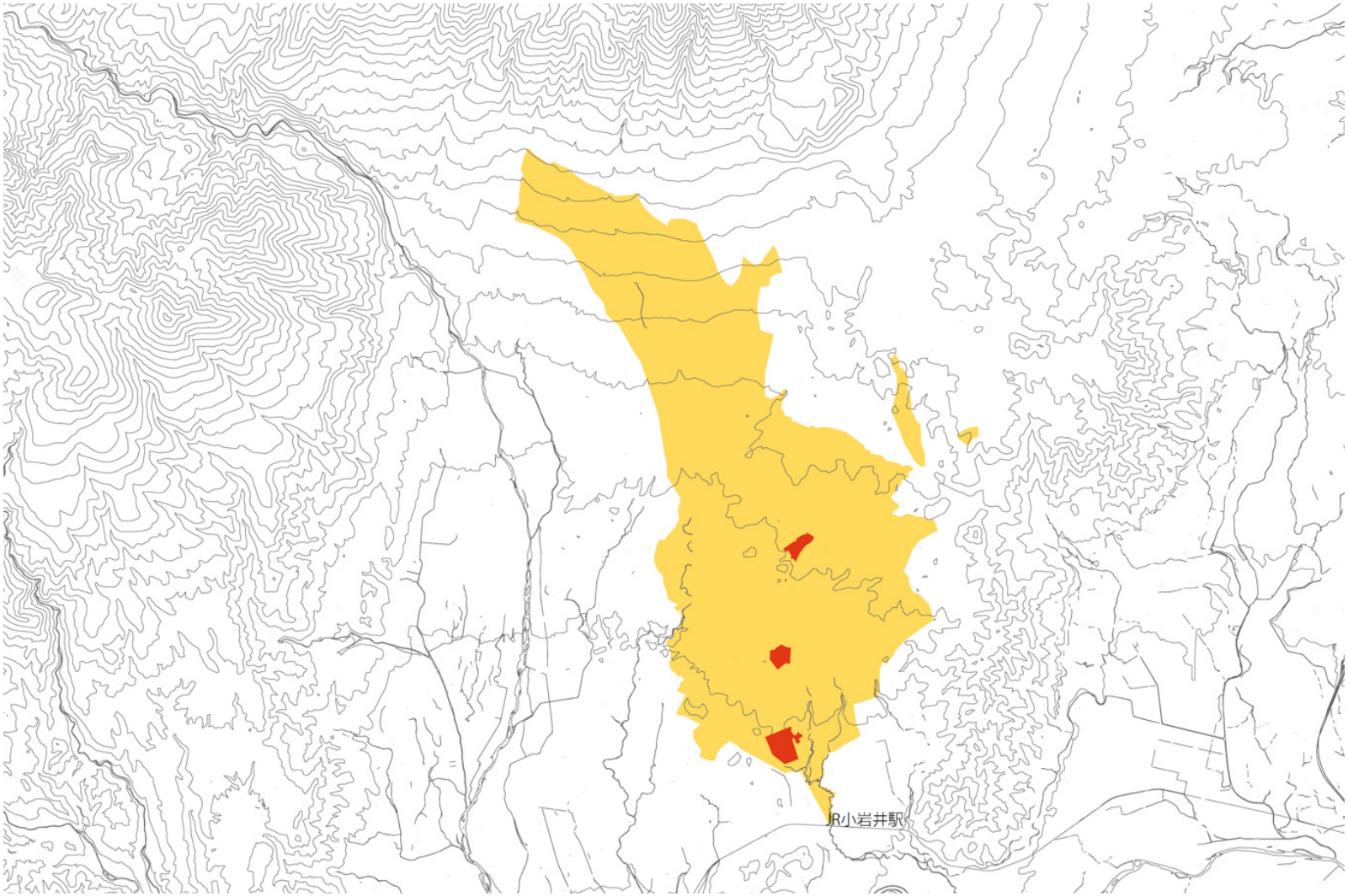
⑰小岩井農場

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

小岩井農場歴史的建造物	（ｖ）、（ii） [欧米牧畜業の近代技術を導入し長年育み営まれ続けている農場コミュニティの景観]
所在地	〒020-0507 岩手県岩手郡雫石町及び岩手県滝沢市
位置	北緯39度44分17.29秒 東経141度0分29.46
主な構成資産	・下丸地区　建築物5棟（重要文化財）　他 ・中丸地区　建築物6棟（重要文化財）　小学校他 ・下丸地区　建築物10棟（重要文化財）社宅建築群　他
設計者	設計者：本部事務所　伊吹山義太郎、乗馬厩　戸澤組、 倶楽部　津田鑿　三菱地所、四階倉庫　戸澤組、旧耕耘部倉庫　戸澤組、 玉蜀黍小屋一　戸澤組、一号～四号牛舎　戸澤組、種牡牛舎　戸澤組、 一号サイロ及び２号サイロ　伊藤東太郎、天然冷蔵庫　村上栄代助
備考（登録文化財、重要文化財等）	重要文化財21棟

⑰小岩井農場

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



コアゾーン
上丸地区
中丸地区
下丸地区

バッファーゾーン
小岩井農場

⑱西条の酒造施設群

[20世紀に継続発展した伝統産業景観の代表]

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

赤煉瓦煙突・白壁・なまこ壁

冬の朝、酒米を蒸す蒸気が朝焼けに染まる

１０月、酒祭りで良い酒の仕込みを願う

まちなか酒蔵集積地「西条酒蔵通り」

西条酒蔵通り近く、安芸国分寺歴史公園にある
市重要文化財　國分寺仁王門

赤煙突が林立する雪の西条酒蔵通り

⑱西条の酒造施設群

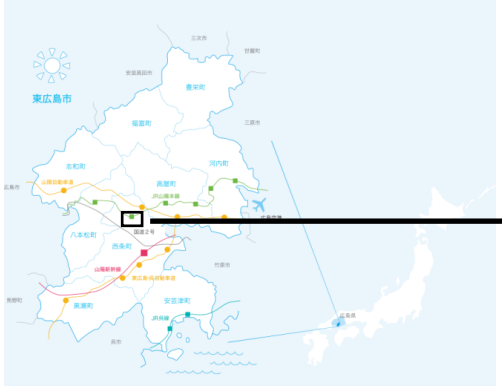
20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

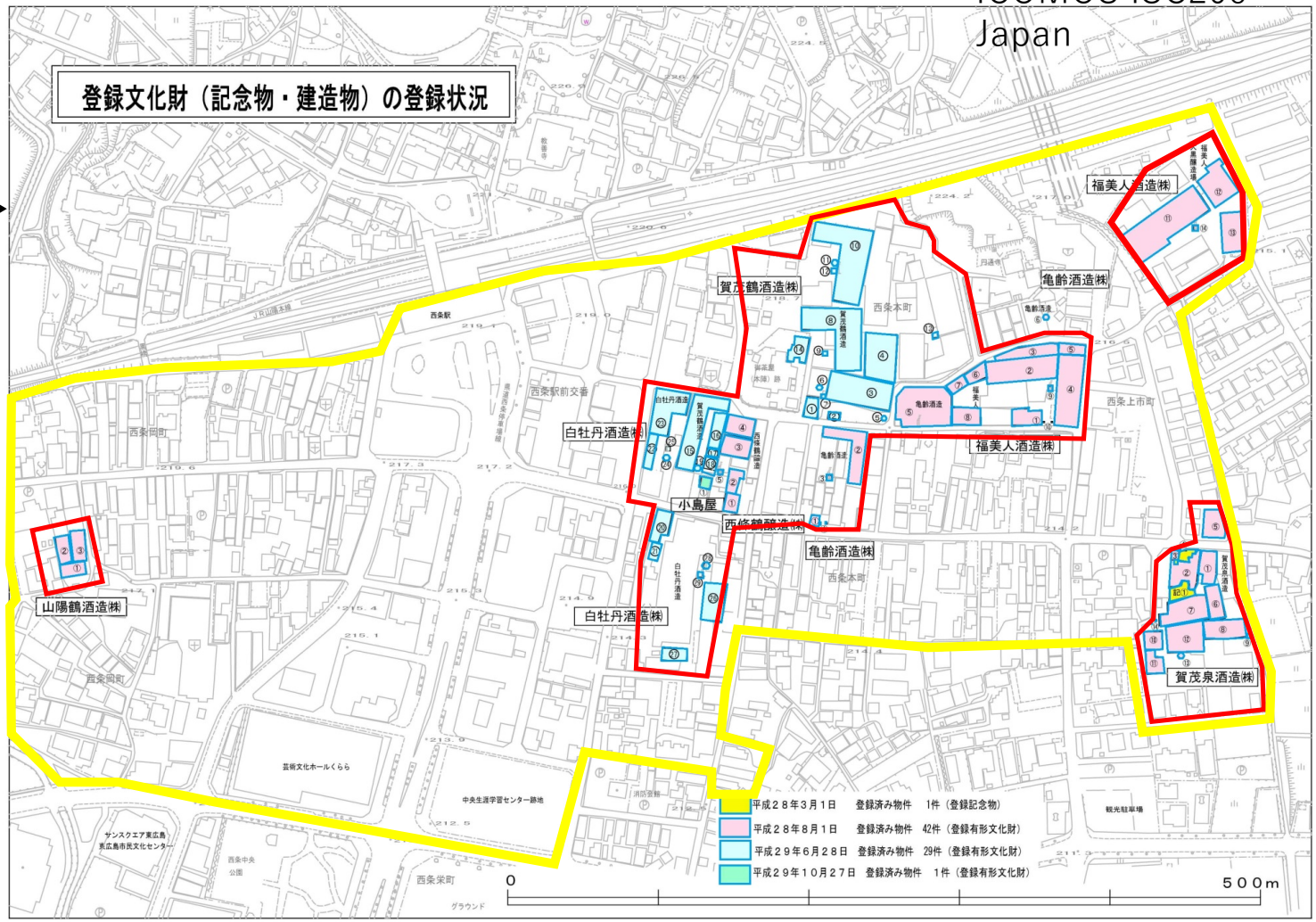
西条の酒造施設群	（ｖ）（iii） [20世紀に継続発展した伝統産業景観の代表]
所在地	〒739-0006･0011･0016　広島県東広島市西条上市町,西条本町,西条岡町
位置（近隣の市役所の位置）	北緯34度25分37秒 東経132度25分37秒　　標高214.26メートル
主な構成資産	西条酒蔵通り,　・酒蔵、土蔵、店舗、事務所、主屋　　・煙突、門柱、井戸
概要等 主な施設	古くは、安芸国分寺がおかれた安芸国最大の穀倉地帯、東広島市。その中心地西条には、江戸時代から明治時代にかけて、西国街道の宿場町「四日市宿」として、酒の醸造販売が創業された。海上輸送が主流だった物流が鉄道輸送に移行する中、明治27年、山陽鉄道（現在のＪＲ山陽本線）の三原駅－広島駅間の開通により、西条酒蔵通りの酒造業が急速に拡大。特に、明治40年からの全国清酒品評会で広島の酒は上位を席巻、この銘酒づくりに最大の功績を残した技術（東広島市出身の三浦仙三郎氏が開発した軟水醸造法と、佐竹利市氏の開発した竪型精米機の精米技術）は、東広島が吟醸酒発祥の地としての由縁である。「酒造業」において、技術立国日本の祖となる伝統産業を支えてきた杜氏と技術者の存在は、東広島市西条を、兵庫の灘、京都の伏見とともに日本３大銘醸地として全国に名を馳せさせた。その魂が今も変わらず受け継がれる西条酒蔵通りには、赤レンガの煙突が林立し、白壁の酒蔵が集積する、「まちなか酒蔵集積地」の施設群がある。
備考（登録文化財）	2016年～2017年、『国　登録有形文化財（建造物）』として72件を登録

主な施設名称	建築年
賀茂鶴酒造一号蔵北土蔵	明治５年
福美人酒造一号蔵	大正６年
白牡丹酒造延宝蔵南端棟	延宝３年
西條鶴醸造酒宝蔵醸造蔵	明治３７年
亀齢酒造一号蔵	明治末期～大正
賀茂泉酒造通路棟	大正元年
山陽鶴酒造黒松一号蔵	大正元年

⑱西条の酒造施設群

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan





コアゾーン

バッファーゾーン

主要施設

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑲東海道新幹線

[高速・大量輸送旅客鉄道システムの原点]

富士川橋梁

新大阪駅

矢作川橋梁

⑲東海道新幹線

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

東海道新幹線	（ｉ）、（ⅳ） [高速・大量輸送旅客鉄道システムの原点]
所在地	東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府 （起点：東京駅、終点：新大阪駅）
位置	東京駅：北緯35度40分54.61秒、東経139度45分32.804秒 新大阪駅：北緯34度44分1.869秒、 東経135度30分0.772秒
構成資産	代表的な資産として、 ・相模川橋梁、・富士川橋梁、・矢作川橋梁、・馬込架道橋、・第2六番町架道橋、・丹那トンネル、・日本坂トンネル、・新大阪駅、・旧鴨宮基地、・鳥飼車両基地、 ・西相模周波数変換所
設計者、竣工年等	建設： 日本国有鉄道（技師長：島秀雄、新幹線総局長：大石重成） 着工： 1959（昭和34）年4月（丹那トンネル、日本坂トンネルは1941（昭和16）年着工） 開業： 1964（昭和39）年10月 （日本坂トンネルは1944 （昭和19） 年竣工）
備考（登録文化財、重要文化財等）	COLLS, A.: *Occasional Papers for the World Heritage Convention, Railways as World Heritage Sites*, ICOMOS, 1999.に掲載された世界を代表する鉄道遺産8件のうちの一つ。その他、スペリー賞（米国）、コロンブス賞（イタリア）、ジェームズ・ワット賞（英国）受賞。

⑲東海道新幹線

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

凡例

コアゾーン：
東海道新幹線
代表的な資産

バッファゾーン：
線路から500m

※ベース図としてGoogle Mapを使用

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

⑳伊賀上野城下町の文化的景観

[旧城下町の都市景観にあわせた近代建築群の代表例]

旧上野市庁舎（1964）

旧上野城下町

俳聖殿（1942）

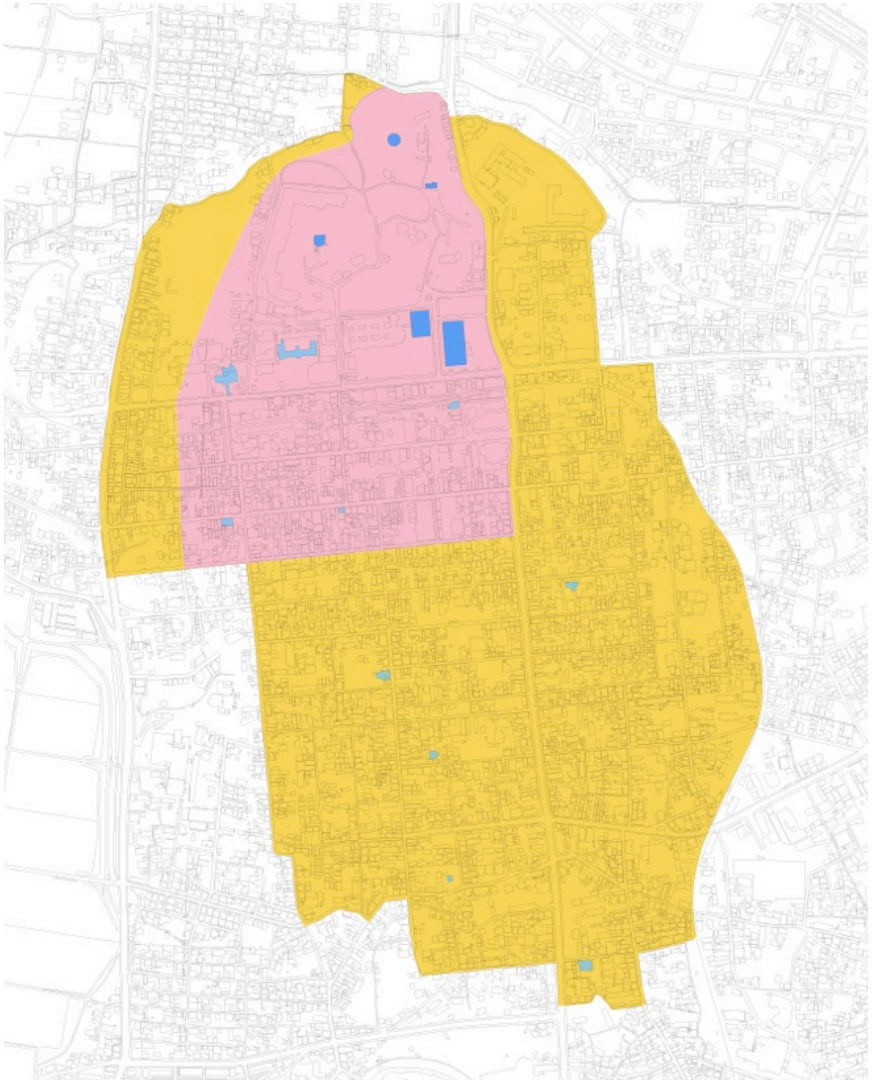
⑳伊賀上野城下町の文化的景観

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan

伊賀上野城下町の文化的景観	（v）、（iv） [旧城下町の都市景観にあわせた近現代建築群の代表例]
所在地	〒518-8501 三重県伊賀市上野丸之内116番地
位置	北緯34度76分8.6秒 東経136度12分9.8
構成資産	・史跡上野城とその城下町　俳聖殿（1942）　伊賀文化産業城（1935）　他 ・近代現建築群　旧上野市庁舎（伊賀市南庁舎　1964） 白鳳公園レストハウス（1963） 上野西小学校体育館（1966）
設計者、竣工年等	近現代建築群の設計者： 旧上野市庁舎　坂倉準三建築研究所（建築）、平田建築構造研究室（構造）、桜井建築設備研究所（設備） なお、白鳳公園レストハウス、上野西小学校体育館も坂倉準三建築研究所
備考（登録文化財、重要文化財等）	コアゾーンに重要文化財俳聖殿（設計：伊東忠太　他）、伊賀文化産業城（市指定　木造天守）、城下町内に登録有形文化財等約10件

⑳伊賀上野城下町の文化的景観

20世紀遺産・20選
ICOMOS ISC20c
Japan



コアゾーン
史跡上野城
旧上野市庁舎周辺
旧城下町周辺

対象施設
旧上野市庁舎他近代建築群
俳聖殿
伊賀文化産業城
他

バッファーゾーン
史跡上野城周辺
城下町周辺